

The Twenty-seventh Concert.

M
ensemble
M
〔ém̄ə〕

と き / 2016.11.26 (土)
開場 18:40 開演 19:00

ところ / かなつくホール
横浜市神奈川区民文化センター

ご挨拶

本日はアンサンブル・エンメ第27回定期演奏会にお越しくださいませ、誠に有難うございます。

今年は、ピアノ付き・アカペラ・宗教曲集の3ステージをご用意しております。選曲から今日までの約1年間、団員指揮者の指導の下、団員自身たちもアイデアを出し合いながら、それぞれのステージの特色が存分に生かせるよう日々練習に取り組んでまいりました。

これまでの練習や本日の演奏会を支えて下さる方々に感謝の気持ちを込めて心一つにして精一杯歌います。どうか最後までごゆっくりご鑑賞下さい。

アンサンブル・エンメ団長 曾我 知央

◎ 第1ステージ指揮者 藤澤 俊雄

まだ若かったあの頃。何でもできる気がしていた。壁にぶつかり、悩んだこともあった。日が暮れるまで海辺で思いにふけた。果てしなく広がる空。その青はどこまで深いのか。やがて時は流れ、友はそれぞれの道に進み、変わっていく。透明できらめくような思い出は、遥かなものになっていく。ふと、自分が選んだ道を振り返る。そして、それを素直に受け入れる。純粹だった私を、愛おしく見つめる。久しぶりに古い仲間と顔を合わせる。その瞬間、同時にタイムトリップする。変わらない笑顔に、嬉しくなる。さあ、声を合わせて、乾杯！！

林望氏の繊細で落ち着いた言葉と、なかにしあかね氏の伸びやかな旋律に、若々しい気持ちで声を重ねます。どうぞお楽しみください。

◎ 第2ステージ指揮者 吹上 千洋

子どもの頃に見上げた雲、ほし、歩いた道、泳いだ川、海。
大人になって見上げた雲、ほし、旅した街、出会った人達。

地球の上を、今日から明日へ、どこまでも歩き続けていくわたしたち。
ふと、子どもの頃のように雲を見上げると、
おだやかにわたしを見つめるひとつの目に気が付くかも。

本日の演奏が、みなさまの心に灯りますように。

◎ 第3ステージ指揮者 高田 岳朋

人間が紡いできた歴史の中で永きに亘り継がれてきた「声による音楽」。その中でもとりわけ多くの人によって一時代を風靡したのが「キリスト教の世界を唄った音楽」でした。人々はその美しい旋律と和音の響きに、神の国の美しさを思い、その世界に身を委ねたのでしよう。そして今もなお、新しい時代のキリスト教音楽が、人々を魅了しています。

今宵は、中世と近・現代の、アメリカ・イタリア・フランス・スペイン・ポーランドという5カ国の作曲家による作品を聴き比べていただくという趣向でございます。中世の作品が織り成す4旋律の立体感と、近・現代の作品が奏でる豊かな色彩感のコントラストを、親愛なるゲストのみなさまとともに味わいたいと思います。さあ、一緒にまいりましょう。

プログラム

1 混声合唱組曲 「ひとつの時代」

ひとつの時代
わすれなぐさ
乾杯の歌

作詞：林 望
作曲：なかにしあかね
指揮：藤澤 俊雄
ピアノ：石丸 美奈

2 無伴奏混声合唱小品集 「雲は雲のままに流れ」より

歩くうた
ほし
雲は雲のままに流れ
たっけだっけの歌
それじゃ

作詞：谷川 俊太郎
作詞：まど・みちお
作詞：工藤 直子
作詞：サトウ ハチロー
作詞：木島 始

作曲：信長 貴富
指揮：吹上 千洋

—— 休 憩 (10分) ——

3 Musica Ecclesiae Praeteritum et Praesens ～教会音楽今昔～

O magnum mysterium
O rex gloriae
Ubi caritas
Senex puerum portabat
Magnificat

作曲：Nicholas White
作曲：Luca Marenzio
作曲：Maurice Duruflé
作曲：Tomás Luis de Victoria
作曲：Józef Swider

指揮：高田 岳朋

出演メンバー

*ソプラノ	*アルト	*テノール	*ベース
久保倉 あさ子	石 丸 美 奈	朝 戸 健太郎	鈴 木 匠
吹 上 有 里	梶ヶ谷 朋 恵	奥 原 洋 人	曾 我 知 央
三 宅 春 香	栗 原 直 子	岸 田 智 好	高 田 岳 朋
本 村 圭 子	新 堂 由 貴	吹 上 千 洋	富 樫 肅
	高 野 真理子	和 田 裕 康	平 戸 宏 典
	中 野 佐知子		藤 澤 俊 雄
	村 田 香 織		松 本 英 俊

<ピアニスト紹介> 石 丸 美 奈

国立音楽大学教育音楽学科卒業 ピアノを池沢幹夫、石島悦子両氏に師事。
 グループ「ピアノアンサンブル」にてピアノ連弾、二台ピアノの演奏会出演。
 グループ「ミュージックブーケ」にて女性コーラス、オペレッタなどのコンサートで活動中。
 フリーで声楽、管楽器などの伴奏でも活動中。

<ピアニストより>

以前になかにしあかねさんの「今日もひとつ」という曲に出会い、いつかコーラスでなかにしさんの曲をやってみたいと思っていました。今回出会った「ひとつの時代」はどこか懐かしい響きがして、すーっと自分のなかに入ってくる感じがしました。毎年アンサンブル・エンメでいろいろな曲に出会えることがとても楽しみです。



- ☆ アンサンブル・エンメは横浜市立南高校合唱部 OB/OG が主体となって1988年に発足した混声合唱団です。
- ☆ 団員募集中。見学／お問い合わせ大歓迎！初心者の方もお気軽にご相談下さい。
 練習日：毎週土曜日 18：00～20：30
 場 所：港南地区センター……………市営地下鉄 港南中央下車 徒歩5分
 笹下中学校……………市営地下鉄 港南中央下車 徒歩10分
 桜道コミュニティハウス……市営地下鉄 港南中央下車 徒歩5分
 団 費：一般 1,000円／月、学生 500円／月 入会金無料
 曲 目：国内外の合唱曲、宗教曲、編曲作品などジャンルを問わず。
 歌いたい曲を団員が持ち寄り、皆で話し合っていて決めています。
 年齢層：20歳代～40歳代が主体

☆ お問い合わせ先：曾我 知央 (090-6492-4228)

ホームページ : <http://ensemble-emme.org/>

